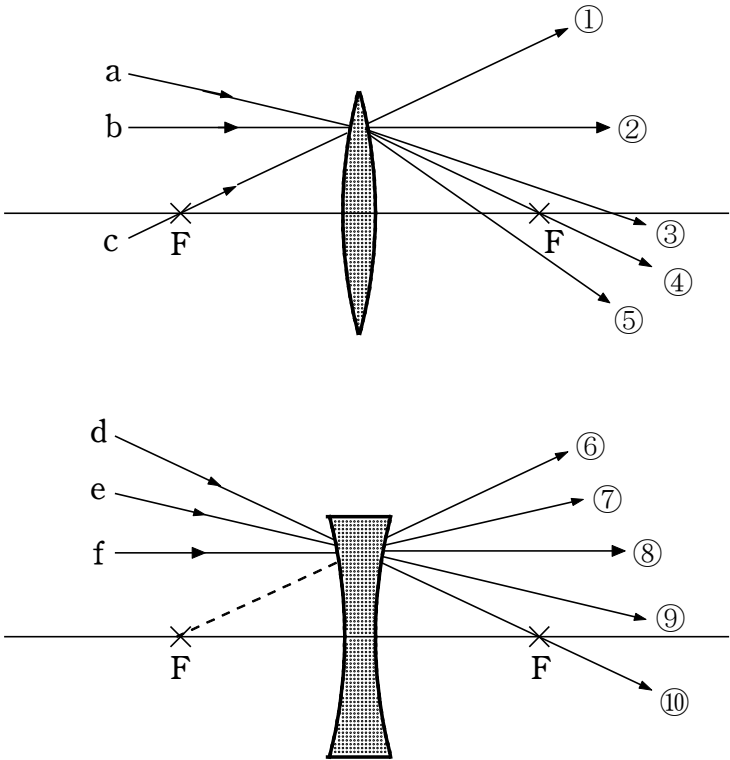


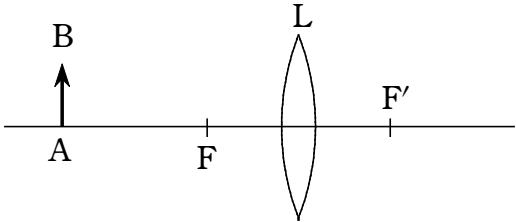
〔問39〕 図に示したように凸レンズと凹レンズの左側から光線a～fが入射する。レンズの左側では光線b, fは光軸に平行である。また図中のFはレンズの焦点の位置を表す。

光線a～fがレンズを通過した後の光路として最も適当なものを、次の①～⑩のうちから1つずつ選べ。

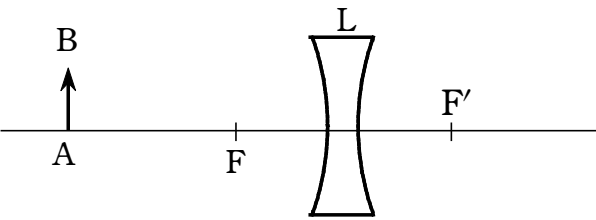
光線	a	b	c	d	e	f
光路	1	2	3	4	5	6



〔問40〕 右図で凸レンズLによる物体ABの像を作図によって求めよ。F, F'はレンズの焦点とする。



〔問41〕 右図で凸レンズLによる物体ABの像を作図によって求めよ。F, F'はレンズの焦点とする。



レンズの公式

写像公式

像の倍率

レンズから物体までの距離 a : レンズの前方（実際の物体）のとき正
 レンズから像までの距離 b : レンズの後方（実像）のとき正、前方（虚像）のとき負
 焦点距離 f : 凸レンズのとき正、凹レンズのとき負
 実像 : 実際に光が集まってできる像
 虚像 : 実際に光が集まってできる像ではない見かけの像

〔問42〕 焦点距離 f の凸レンズの中心軸上に、中心軸と垂直に物体を置く。レンズが作る物体の像が実際の物体より大きな実像となるためには、物体をどの範囲に置かねばならないか。

